

Adobe.AD0-E134.v2024-04-05.q17

試験コード:	AD0-E134
試験名称:	Adobe Experience Manager Developer Exam
認定資格:	Adobe
無料問題数:	17
バージョン:	v2024-04-05
アクセス数:	233
ページビュー数:	170
https://www.jpnpdf.com/Adobe.AD0-E134.v2024-04-05.q17-mondaishu.html	

最新問題: 1

同じ PID に複数の設定が適用される場合、どの設定が適用されますか？

- A. 最後に変更された構成が適用されます。
- B. 一致する実行モードの数が最も多い構成が適用されます。
- C. リポジトリ内で最初に発生したものが適用されます。
- D. 構成ファクトリーが作成され、すべての構成が適用されます。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

同じ PID に複数の構成が適用される場合、一致する実行モードの数が最も多い構成が適用されません。これは、実行モードが特定の環境に最も具体的な構成を選択するフィルターとして機能するためです。一致する実行モードの数が同じである 2 つ以上の構成間に関係がある場合は、リポジトリ内で最初に発生した構成が適用されます。

参考資料:[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-65/deploying/cconfiguring/configure-ru](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-65/deploying/cconfiguring/configure-ru)

最新問題: 2

ディスパッチャーによってドメイン名を解決するには、どの構成/セクションを使用する必要がありますか？

- A. vhosts ファイルの構成
- B. filters.any の構成
- C. httpd.conf の設定
- D. DNS の構成

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

ディスパッチャーによってドメイン名を解決するには、DNS (ドメイン ネーム システム) の設定を使用する必要があります。

DNS は、ドメイン名をディスパッチャーをホストする Web サーバーの IP アドレスに解決します。次に、ディスパッチャーは、受信リクエスト URL をキャッシュされたファイルまたは AEM パブリッシュインスタンスと照合します。

参考資料:[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-dispatcher/using/cconfiguring/dispatche](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-dispatcher/using/configuring/dispatcher)

最新問題: 3

開発チームは、Adobe Commerce プラットフォームと統合する新しい AEM プロジェクトを開始しています。開発者は、Maven コマンドラインインターフェイスを使用して新しい AEM プロジェクトを作成する必要があります。

「mvn -B Archetype:generate」コマンドは、開発者が AEM と Adobe Commerce を統合するのにどのように役立ちますか？

- A. プロパティ 「commerceModule=AdobeCommerce」を使用すると、プラットフォーム間を統合する外部 jar へのパスを提供できます。
- B. プロパティ ,aemVersion=cloud1 を使用すると、統合ガイドラインを含むレポートが自動的に提供されます。
- C. プロパティ 'includeCommerce=y'1 を使用すると、コマンドは特定のコマース コア コンポーネントを生成します。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

includeCommerce プロパティは、コマース コア コンポーネントをプロジェクトに含めるかどうかを示すブールフラグです。y に設定すると、コマンドは特定のコマース コア コンポーネントとその依存関係を含むコマース モジュールを生成します。これらのコンポーネントを使用して、AEM を Adobe Commerce プラットフォームまたは他のコマース ソリューションと統合できます。参考文献:

[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-core-components/using/developing/archetype/usin](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-core-components/using/developing/archetype/usin)

最新問題: 4

開発者は、AEM as a Cloud Service 実装用の実行モード固有の OSGi 設定を作成する必要があります。OSGi 構成はどの場所に作成する必要がありますか？

- A. コア プロジェクト、(/core/.../config <runmode>) フォルダー
- B. ui.config プロジェクト、(/config/.../config.<runmode>) フォルダー
- C. すべてのプロジェクト、(/all/.../config.<runmode>) フォルダー
- D. ui.apps プロジェクト (/apps/.../config.<runmode>) フォルダー

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

ui.config プロジェクト (/config/.../config.<runmode>) フォルダーは、AEM as a Cloud Service 実装の実行モード固有の設定用の OSGi 設定を作成する場所です。ui.config プロジェクトには、リ

ポジトリの /apps にデプロイされる OSGi 構成が含まれています。config.<runmode> フォルダは、作成者や公開など、構成が適用される実行モードを指定します。

参考資料:[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-cloud-service/implementing/deploying](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-cloud-service/implementing/deploying)

最新問題: 5

開発者は、2つのフィールド名と職業のスリングモデルを作成する必要があります。ダイアログには、名前(単一値フィールド)と職業(複数値フィールド)の2つのフィールドがあります。次のコードは、インターフェイス com.adobe.aem.guides.wknd.core.models.Byline から継承されたスリングモデルに含まれています。

```
package com.adobe.aem.guides.wknd.core.models.impl;
.....
public class BylineImpl implements Byline {
    .....
    @Override
    public List<String> getOccupations() {
        if (occupations != null) {
            Collections.sort(occupations);
            return new ArrayList<String>(occupations);
        } else {
            return Collections.emptyList();
        }
    }
    .....
}
```

A.

```
<div data-sly-use.byline="com.adobe.aem.guides.wknd.core.models.Byline"
    data-sly-use.placeholderTemplate="core/wcm/components/commons/v1/templates.html"
    data-sly-test.hasContent="${!byline.empty}"
    class="cmp-byline">
    <h2 class="cmp-byline__name">${byline.name}</h2>
    <p class="cmp-byline__occupations">${byline.occupations @ join=', '}</p>
</div>
```

B.

```
<div data-sly-use.byline="com.adobe.aem.guides.wknd.core.models.Byline.impl"
    data-sly-use.placeholderTemplate="core/wcm/components/commons/v1/templates.html"
    data-sly-test.hasContent="${!byline.empty}"
    class="cmp-byline">
    <h2 class="cmp-byline__name">${byline.name}</h2>
    <p class="cmp-byline__occupations">${byline.occupations @ join=', '}</p>
</div>
```

C.

```
<div data-sly-use.byline="com.adobe.aem.guides.wknd.core.models.Byline"
    data-sly-use.placeholderTemplate="core/wcm/components/commons/v1/templates.html"
    data-sly-test.hasContent="${!byline.empty}"
    class="cmp-byline">
    <h2 class="cmp-byline__name">${byline.name}</h2>
    <p class="cmp-byline__occupations">${byline.occupations }</p>
</div>
```

D.

```
<div data-sly-use.byline="com.adobe.aem.guides.wknd.core.models.Byline"
      data-sly-use.placeholderTemplate="core/wcm/components/commons/v1/templates.html"
      data-sly-test.hasContent="{!byline.empty}"
      class="cmp-byline">

  <h2 class="cmp-byline__name">${byline.name @ join=', '}</h2>
  <p class="cmp-byline__occupations">${byline.occupations @ join=', '}</p>
</div>
```

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

オプション C は、Sling Model の正しい実装です。オプション C では、`adaptables` パラメーターを `Resource.class` に設定して `@Model` アノテーションを使用します。これにより、Sling Model がリソース オブジェクトから適応し、`ValueMap` インターフェイスを使用してそのプロパティにアクセスできるようになります。オプション C では、`name` パラメーターを `"/name"` および `"/occupations"` に設定した `@Inject` アノテーションも使用して、`name` プロパティと職業プロパティの値を `name` フィールドと職業フィールドに注入します。オプション C では、値パラメーターを `"/name"` に設定した `@Named` アノテーションも使用します。

`byline` は、HTL スクリプトで使用できる Sling モデルの名前を指定します。参考文献:

<https://sling.apache.org/documentation/bundles/models.html>[\[最新問題: 6\]\(https://experienceleague.adobe.com/docs/experience</p></div><div data-bbox=\)](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience</p></div><div data-bbox=)

次のアンカー タグは解決されません:

```
<a href="item.path" >{item.name}</a>
```

さらに詳しく調べたところ、開発者は、リンクの URL の末尾に `.html` が追加されていないことに気付きました。問題を解決できる可能性のあるものは何でしょうか?

A. `{item.name}`

B.

```
<a href="item.path@context = 'unsafe, fragment = item.name'" >{item.name}</a>
```

```
<a href="item.path@append = 'html'" >{item.name}</a>
```

C.

```
<a href="item.path@context = 'html'" >{item.name}</a>
```

D.

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

オプション B は、問題を解決できる可能性があります。オプション B では、`data-sly-attribute` ブロック ステートメントを使用して、`href` 属性をアンカー タグに追加します。`data-sly-attribute` ステートメントは、式を使用して `item.path` 値に `!html` を追加します。こうすることで、リンクは正しい拡張子を持ち、対応するページに解決されます。

参考文献 <https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-htl/using-htl/htl-block-statements.htm>

最新問題: 7

開発者は、AEM でワークフローのカスタム プロセス ステップを作成する必要があります。カスタム プロセス ステップでは、OSGi コンポーネントが WorkflowProcess インターフェイスを実装する必要があります。

開発者はどのメソッドを実装する必要がありますか？

- A. 電話をかける
- B. 適用します
- C. 実行
- D. 送信する

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

WorkflowProcess インターフェイスは、Java で実装された自動ワークフロー ステップに使用されるインターフェイスです。

このインターフェイスを実装するクラスは、WorkflowNode に接続してワークフロー エンジンによって実行できる Java ベースのプロセスを定義します。execute メソッド

は、WorkItem、WorkflowSession、および MetaDataMap をパラメーターとして受け取り、カスタム プロセス ステップのロジックを実行します。参考文献:

<https://developer.adobe.com/experience-manager/reference-materials/6-5/javadoc/com/adobe/granite/workflow/e>

最新問題: 8

開発者は、新しい Title コンポーネントを作成する必要があります。要件は次のとおりです。

1. レイアウトはタイトルコアコンポーネントと同じである必要があります
2. text プロパティには、プレフィックスとしてページ タイトルが必要です (例: ページ タイトル - <コンポーネント テキスト>)
3. コンポーネントは再利用可能でなければなりません

どのアプローチが推奨されますか？

- A. 1. タイトルコアコンポーネントのプロキシコンポーネントを作成します
- 2. デフォルトの動作をオーバーライドするカスタム Sling モデルを作成します。
- 3. コンポーネントテンプレートをカスタマイズする
- B. 1. カスタムコンポーネントを最初から作成する
- 2. 要件に従うコンポーネントのカスタム Sling モデルを作成します。
- 3. モデル エクスポーターを作成する

- B. 1. タイトルコアコンポーネントからプロキシコンポーネントを作成します
- 2. デフォルトの動作をオーバーライドするカスタム Sling モデルを作成します。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

プロキシ コンポーネントは、コア コンポーネントから継承するサイト固有のコンポーネントであり、コンポーネント名、グループ、ダイアログ、および動作のカスタマイズを可能にします。プロキシ

シ コンポーネントは、sling:resourceSuperType プロパティを変更することで、コア コンポーネントの任意のバージョンを参照できます。カスタム スリング モデルを使用して、ページ タイトルをプレフィックスとしてテキスト プロパティに追加するロジックを実装できます。コンポーネント テンプレートを使用して、コンポーネントのレイアウトを定義できます。

最新問題: 9

アプリケーション開発チームは、AEM をヘッドレス CMS として使用するマルチチャネル アプリケーションを作成する必要があります。このアプリケーションの構造化データを維持するにはどの機能を使用する必要がありますか？

- A. 静的テンプレート
- B. コンテンツフラグメント
- C. 経験の断片
- D. カスタムコンポーネント

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

コンテンツ フラグメントは、ページから独立して作成および管理できる再利用可能なコンテンツです。コンテンツ フラグメントは、コンテンツの要素とデータ型を定義する構造化データ モデルに基づいています。コンテンツ フラグメントは、Assets HTTP API、Content Fragments REST API、Content Fragments GraphQL API などのさまざまな API を使用して JSON として配信できます。コンテンツフラグメントは、AEM をヘッドレス CMS として使用するマルチチャネルアプリケーションの作成に適しています。参考文献:

[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-learn/foundation/headless/introduction-to-headles](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-learn/foundation/headless/introduction-to-headles)

最新問題: 10

dispatcher.any ファイルの /cache の下にあるどのプロパティが、キャッシュされたファイルが保存されているディレクトリを識別するものですか？

- A. /無効化
- B. /statfile
- C. /docroot
- D. /cacheroor

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

dispatcher.any ファイルの /cache の下にある /cacheroor プロパティは、キャッシュされたファイルが保存されるディレクトリを識別します。これは、キャッシュルート ディレクトリへの相対パスまたは絶対パスです。ディスパッチャは、このディレクトリの下に仮想ホストごとにサブディレクトリを作成し、そこにキャッシュされたファイルを保存します。

参考資料:[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-dispatcher/using/cconfiguring/dispatche](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-dispatcher/using/cconfiguring/dispatche)

最新問題: 11

AEM 開発者は、人間が判読できる yaml 形式で Sling モデルの要件を受け取ります。カスタム アプリケーションを構築する必要があります。依存関係は次のようになります。

```
<dependency>
  <groupId>com.fasterxml.jackson.core</groupId>
  <artifactId>jackson-databind</artifactId>
  <version>2.8.4</version>
  <scope>provided</scope>
</dependency>
<dependency>
  <groupId>com.fasterxml.jackson.dataformat</groupId>
  <artifactId>jackson-dataformat-yaml</artifactId>
  <version>2.8.4</version>
</dependency>
```

- A. 1. yaml としてエクスポートする OSGI モデルを作成します。
2. Apache Sling MIME タイプ サービスで MIME タイプを設定する
- B. 1. yaml としてエクスポートする OSGI モデルを作成します。
2. Apache Sling サブレット/スクリプト リゾルバーおよびエラー ハンドラーで MIME タイプを構成する
- C. 1. yaml としてエクスポートする Sling モデルを作成します。
2. Apache Sling MIME タイプ サービスで MIME タイプを設定する
- D. 1. yaml としてエクスポートする Sling モデルを作成します。
2. Apache Sling Referrer Filter で MIME タイプを設定する

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

人間が判読できる yaml 形式でデータをエクスポートできる Sling モデルを作成するには、次の手順が必要です。

* yaml としてエクスポートする Sling モデルを作成します。Sling モデルは、AEM でリソースを表すために使用できる Java クラスです。Sling モデルは、アノテーションを使用して、リソースからモデルを適応させる方法と、さまざまな形式でデータをエクスポートする方法を定義できます。データを yaml 形式でエクスポートするには、Sling モデル クラスは @Model アノテーションを使用し、resourceType パラメーターをモデルが表すリソースのリソース タイプに設定する必要があります。Sling モデル クラスは、name パラメーターを「jackson」に設定し、extensions パラメーターを「yaml」に設定して org.apache.sling.models.annotations.Exporter アノテーションを実装する必要があります。Sling モデル クラスは、yaml 形式でエクスポートする必要があるフィールドまたはメソッドで @JsonProperty アノテーションを使用する必要があります。

* Apache Sling MIME Type Service で MIME タイプを設定します。Apache Sling MIME タイプ サービスは、ファイル拡張子を MIME タイプに、またはその逆にマッピングする OSGi サービスです。Sling モデルの yaml 形式を有効にするには、yaml 拡張子の新しいエン트리とそれに対応する MIME タイプ (application/x-yaml) を使用して MIME タイプ サービスを構成する必要があります。これを行うには、org.apache.sling.commons.mime.internal.MimeTypeServiceImpl サービスの OSGi 構成を作成し、エン트리「yaml=application/x-yaml」を mime.types プロパティに追加します。参考文献:

<https://sling.apache.org/documentation/bundles/models.html>

<https://sling.apache.org/documentation/bundles/mime-type-support-commons-mime.html>

最新問題: 12

SPA コンポーネントは、MapTo() メソッドを介して AEM コンポーネントに接続されます。Itemlist という SPA コンポーネントを同等の AEM コンポーネントに正しく接続するには、どのコードを使用する必要がありますか？

- A. ('プロジェクト/コンポーネント/コンテンツ/アイテムリスト,').MapTo(Itemlist,ItemlistEditConfig);
- B. MapToCproject/cornponents/content/itemlist^ItemlistJtemlistEditConfig);
- C. Itemlist.MapToCproject/cornponents/content/itemlist1);
- D. MapTo(Itemlist)('project/cornponents/content/itemlist,ItemlistEditConfig);

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

MapTo() メソッドは、AEM コンポーネントの sling:resourceType を引数として指定することにより、SPA コンポーネントを AEM コンポーネントにマッピングするために使用されます。MapTo() メソッドは、文字列ではなく SPA コンポーネントで呼び出す必要があります。MapTo() メソッドの 2 番目の引数はオプションであり、SPA コンポーネントの編集構成を提供するために使用できます。

最新問題: 13

Cloud Service としての AEM のどのロールがパイプラインを設定または実行できますか？

- A. 導入マネージャー
- B. DevOps
- C. 開発者
- D. プログラム マネージャー

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

デプロイメント マネージャーは、Cloud Manager でパイプラインを構成または実行できるロールです。デプロイメント マネージャーは、プログラムと環境の作成と編集、パイプラインの構成、パイプライン実行の開始とキャンセル、運用環境へのデプロイメントの承認または拒否を行うことができます。デプロイメントマネージャーロールには、Adobe Experience Cloud 製品プロファイルに関連付けられた IMS ID が必要です。参考文献:

[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-cloud-service/implementing/using-cloud-manager](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-cloud-service/implementing/using-cloud-manager)

最新問題: 14

開発者は、参加者が実行時に自動的に選択される動的参加者ステップを作成する必要があります。

開発者は、com.day.cq.workflow.exec.ParticipantStepChooser インターフェイスを実装する必要がある OSGi サービスを開発することにしました。

開発者は com.day.cq.workflow.exec.ParticipantStepChooser インターフェイスからどのメソッドを実装する必要がありますか？

A. String getParticipant(WorkItem workItem、WorkflowSession workflowSession、MetaDataMap metaDataMap)

B. void getParticipant(WorkItem workItem、WorkflowSession workflowSession、MetaDataMap metaDataMap)

C. String getDynamicParticipant(WorkItem workItem、WorkflowSession workflowSession、MetaDataMap metaDataMap)

D. void getDynamicParticipant(WorkItem workItem、WorkflowSession workflowSession、MetaDataMap metaDataMap)

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

com.day.cq.workflow.exec.ParticipantStepChooser インターフェイスは、参加者を動的に定義する実装を目的としています。このインターフェイスは、非推奨の

com.day.cq.workflow.exec.ParticipantChooser インターフェイスを置き換えま

す。getDynamicParticipant メソッドは、作業項目、ワークフロー セッション、およびメタデータマップのパラメーターに基づいて動的に解決されたプリンシパル ID を返します。

参考資料:<https://developer.adobe.com/experience-manager/reference-materials/cloud-service/javadoc/com/day>

最新問題: 15

開発者は、会社のアプリケーションのログ記録用にロガーとライターのペアを作成する必要があります。開発者はどの OSGi 構成を使用する必要がありますか？

A. Apache Sling Logging ロガー構成と Apache Sling Logging 構成

B. Apache Sling リクエスト ロガーおよび Apache Sling ロギング ライターの構成

C. Apache Sling Logging ロガー構成および Apache Sling Logging Writer 構成

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

Apache Sling Logging ロガー構成と Apache Sling Logging Writer 構成は、開発者が企業のアプリケーション ロギング用にロガーとライターのペアを作成するために使用する必要がある OSGi 構成です。ロガー設定では、特定のロガー名またはカテゴリのログ レベルとログ ファイル名を定義します。Writer 設定では、特定のログ ファイル名のファイル サイズ、ファイル数、およびファイルの場所を定義します。

参考資料:<https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-65/deploying/cconfiguring/configure-lo>

最新問題: 16

すべての Cloud Manager 本番パイプラインで有効になっており、スキップできない Cloud Manager テストのタイプはどれですか？

- A. コード品質テスト
- B. 監査テストを体験する
- C. UL テスト
- D. 機能テスト

Answer: A (メッセージを残す)

説明

コード品質テストは、すべての Cloud Manager 本番パイプラインに対して有効になっている Cloud Manager テストの一種であり、スキップすることはできません。コード品質テストは、SonarQube を使用してプロジェクトのコード品質をチェックし、問題や脆弱性を報告します。コード品質がアドビが定義した最低基準を満たしていない場合、コード品質テストはパイプラインに失敗する可能性があります。参考文献:

[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-cloud-service/implementing/testing/testing-overvi](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-cloud-service/implementing/testing/testing-overvi)

有効な **AD0-E134** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AD0-E134 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AD0-E134** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AD0-E134 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AD0-E134 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Adobe/AD0-E134-mondaishu.html>
(**7430%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 17

AEM 開発者は、新製品の発売をサポートするために新しいコンポーネントを作成する必要があります。

* クライアントは、最新バージョンの WCM コア コンポーネントを備えたオンプレミスの AEM 6.5 上にあります。

* コンポーネントにはテキスト、画像、リンクが含まれている必要があります

* コンポーネントは複数のデザインをサポートする必要があります

AEM 開発者は起動をサポートするためにどのプロセスを使用する必要がありますか？

- A. 1. コア コンポーネントからティーザー コンポーネントを拡張します。
2. スタイル システムで使用するスタイル バリエーションを作成します。
- B. 1. コアコンポーネントからテキストコンポーネントを拡張して新しいコンポーネントを作成します
2. ダイアログ プロパティを追加し、画像をサポートするように HTL を変更します。
- C. 1. コアコンポーネントからテキストコンポーネントを拡張します。
2. ポリシー経由でテキストコンポーネントの画像操作を有効にする

D. 1. これらのコンポーネントのコア コンポーネント オーサリング ダイアログを公開する新しいテキスト付き画像コンポーネントを作成します。

2. ポリシーを追加して、使用するデザインを定義する

Answer: A (メッセージを残す)

* コアコンポーネントからティーザーコンポーネントを拡張

* スタイル システムで使用するスタイル バリエーションを作成します** 正解のみの包括的な説明: コア コンポーネントのティーザー コンポーネントは、作成者がティーザー アイテムのタイトル、説明、画像、リンクを表示できるコンポーネントです。このコンポーネントは複数の設計をサポートしており、カスタム機能やロジックを追加するために拡張できます。スタイル システムを使用すると、作成者はコードの変更や新しいテンプレートを必要とせずに、コンポーネントのスタイル バリエーションを定義できます。参考文献:

[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-core-components/using/components/teaser.h](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-core-components/using/components/teaser.h)

[https:// experienceleague.adobe.com/docs/ experience-manager-core-components/using/components/style-sy](https://experienceleague.adobe.com/docs/experience-manager-core-components/using/components/style-sy)

Valid AD0-E134 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing AD0-E134 Exam!
GoShiken.com now offer the **newest AD0-E134 exam dumps**, the GoShiken.com AD0-E134 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com AD0-E134 dumps with Test Engine here:

<https://www.goshiken.com/Adobe/AD0-E134-mondaishu.html> (74 Q&As Dumps, **30%OFF**

Special Discount: Freepdfdumps)